

2022年1月25日

各 位

東海大学大磯病院  
病院長 島田 英雄

### 一部診療制限について

当院では、2020年2月より「神奈川モデル認定医療機関」として、一般診療を行いながら、新型コロナウイルス感染症患者さんの外来・入院診療に対応して参りました。

しかしながら、現在の第6波による急激な新型コロナウイルス感染症患者さんの入院増加に伴い、一部診療の制限を余儀なくされる状況となっております。

当院は、神奈川県からの要請に則り、「災害特別フェーズ」に対応するため、コロナ対応病床を拡大することになり、延期が可能な入院治療や手術等を延期することといたしました。また、救急患者さんの診療についても、応需できない場合がございます。

この体制は、新型コロナウイルス感染症の感染者数が減少に向かう等、通常の診療に戻ることが適切と考える時期まで継続いたします。

当院での診療を望まれる皆様には、大変ご迷惑をお掛けいたしますが、何卒ご理解・ご協力いただきますようお願い申し上げます。



# 医師が延期できると判断した 入院・手術の延期等のお願い

患者の皆さまへ

現在、神奈川県は、オミクロン株の急拡大により、新型コロナへの医療だけでなく、新型コロナ以外の通常の**救急医療を含めた医療提供体制の維持が困難な状況が間近という大変厳しい状況にあります。**

新型コロナや救急の医療提供体制の強化のため、**医師が延期できると判断した入院や手術を延期させていただいたり、入院中の患者様に、他の医療機関への転院をお願いする場合があります。**

もちろん、**急を要する入院や手術はこれまで通り継続することが前提です。**不安に思われましたら、担当の先生にご相談ください。

この危機を乗り越えるためには、皆さまのご理解とご協力が必要です。よろしく申し上げます。

令和4年1月21日